



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 宮田敬之佑 幹事 中村雅行 会報委員 藤田・中野・広・丸畑・尾初瀬・谷口

No.355回 例会 昭和57年10月18日(月) 午後 12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 宮田敬之佑会長
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介 中井敏秋様 (有田南R.C.)
神保勝俊様 (和歌山東R.C.) 柴川純三様 (海南R.C.)
4. 出席率の報告 82% 会員総数 50名 出席者数 41名
前回修正出席率 90%

5. 会長スピーチ

ビジターの皆様ようこそおいで下さいました。過日9日・10日・11日と、姉妹クラブの江東R.C.を訪問致しまして、世界社会奉仕の一環として、江東地区内のロータリーに、記念植樹をしてみました。その時の写真をお廻ししています。親交を重ねる事により、姉妹クラブの友情が増々深くなりました。3日間は私達15人を江東クラブの方々が、誠心誠意で接待して下さい、楽しい旅行が出来ました。

次に先週は3組に別れ、ファイヤーサイドミーティングを行いました。情報委員長さん、各リーダーの方々御苦労様でした。出された意見を、今後例会運営の上で、十分活用して行きたいと思えます。又、後日リーダーの方々より、発表して頂きたいと思えます。

来週の27日は、私達クラブの公式訪問になって居ります。のち程幹事の方から細かい打合せ等がございます。各委員長様は、欠席のないようお願い致します。今週は職業奉仕週間ですので、メンバーの角谷君より、職業奉仕の事例と云うテーマで、卓話がございますので、最後迄ご静聴の程お願い致します。

6. 幹事報告

◎ 例会臨時変更のお知らせ

有田R.C. 10月14日(木) → 10月14日(木) 大日日本電線(株)箕島工場

有田南 R.C. 10月19日 (火) → 10月19日 (火) 国民宿舎 湯浅城

御坊南 R.C. 10月26日 (火) → 10月22日 (金) 御坊商工会館

大阪南西 R.C. 11月 8日 (月) → 11月11日 (木) 午後 6:00 ~ 「十一屋」

◎ 当クラブ例会日時変更のお知らせ

10月25日 (月) → 10月27日 (水) 午後 12:30 海南 R.C. と合同例会 公式訪問

11月 8日 (月) → 11月 7日 (日) 家族会の為

11月15日 (月) → 11月15日 (月) 午後 6:30 夜間例会

◎ 江東 R.C. よりお土産が届いていますので、訪韓団長の西岡君にお渡し致します。

卓話 私の職業奉仕の事例 角谷勝司君

今日は職業奉仕週間で、卓話をせよと云う事で私自身皆さんの前で、お話するのはとんでもない事と、自分自身思っています。私はこのロータリー発足と同時に入会させて頂き一番最初の役が、職業奉仕委員長でありました。

ロータリーの職業奉仕とは、寄付事をしっかりやれ、と云うふうな事だと思いましたが、どうもそうではなく自分自身なりに考えている事を申し上げます。

よく考えて見ると、仕事を始める時に考えていた事が、職業奉仕であったと思っています。それはどう云う事かと云うと、私は海南の地場産業で育って来たことです。産地問屋の仕組には、満足出来ない。将来このままで良いのだろうか、と思い出したのは25才の時でした。問屋が優先権を持って、弱いものをいじめると云うような状態では、産地と云うものは発展出来ないし、良い商品の開発も出来ないし、お互いに掛け引きばかりで、そしてどっかでごまかしてしまう悪い習慣。

片方では良い事もありますが、片方では時代に合わないものがあります。それで当社のサンコーと云う名前を付けた由来は、「作る人」「買って頂くお客様」「仲介する私の会社」との三者が、幸せになる事業をやって行こう、と云う意味で、サンコー (三幸) と付けた訳です。その根底は、人に幸せになって頂き奉仕すると云う事です。お互いに信頼し合った者同志が、集って商売をしたいと思ひまして、サンコーと云う社名にしました。

職業奉仕とは、人に喜ばれる事をする事である。又、喜ばれる事をしておれば、必ず企業は発展し安定して行くものと、私なりに理由づけております。物には売れる商品、売れない商品があります。

本当にお客様の心をとらえて作った商品は、必ず売れている。売れない商品は一時的にこじついたり、金儲けをした商品です。お客様に喜ばれる商品、満足される商品、真剣になって作った商品は、大体うまく行っています。

職業奉仕と云う事を忘れて作った商品は、失敗する。消費者の立場になって物作りをする。これは、お客様が満足する商品作りであります。

私の会社は、創立して20年になります。当社の社員に云っている言葉は「人の心に貯金をしなさい」と云う言葉で、新入社員には、開口一番云っています。

これは人に喜ばれたとか、人に満足されたとか、云われた事をきちっとやって、信頼を受けると云う事です。これが貯金で、何年かたつと利子になって帰って来ます。この利子とは何かと云うと自分が困った時に助けられる。又相談に乗って頂けると云う事です。

これは又、企業にもあてはめられる事で、職業奉仕とは、サービス精神である。時としてお金と云う形のあるものと思われませんが、私は、やはり形のない心と云うものが大事であり、形のあるものがハードとしたら、心はソフトでないかと思われま

す。商品も価格も同じであればどちらで買うかと云うと、企業なり営業マンの心を買うと云う事で、心のサービスをしているものが強い。仕事を通じて奉仕をして行く。これさえ考えていれば必ず人を抜き、これが強いかわいからで人生をきめて行くんだと云っています。儲かっている企業と云うのは、職業奉仕の強い仕事を選んでいると思います。ソフトサービスが、80年代は特に必要になって来るんじゃないか。

つまり、私の云う職業奉仕でございます。

ロータリー情報コーナー

本年度特別に意義ある職業奉仕週間

1979年にロータリー カレンダーに初めて加えられた職業奉仕週間は、R. I. 理事会によって「クラブとしてだけでなく、各ロータリアンが、毎日職業奉仕の理想を実践することを強調するよう」設けられた。本年度、私達はこの週間（10月10日～16日）を特別な状況の下に実施する。1982年10月は、数多くのロータリアンが、職業及び人間関係への指針と見なす四つのテストの50周年に当たる。テストは米国のロータリアン、ハーバート J・テラー氏により考案された。氏は創立50周年にあたる1954～55年度にR. I. 会長を務めた。四つのテストは、答を与えるというより、むしろ次のことを問いかける。

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

自己評価への刺激となり、自主的な自己改善への飛躍台となるテストは、各人の道徳的本性を促し、すべての文化圏の人々の簡単で実践的な指針となる。

青少年活動に関する検討表

ロータリーの奉仕は、青少年を中心とする場合が多い。向笠博士は、米国テキ

サス州ダラスで開かれた国際大会のスピーチで「青少年に奉仕する」よう要請した。他の指示の一つとして、向笠博士は、ロータリークラブが「青少年に職業情報を提供し、国際理解・親善・平和が実際に達成されること」を青少年に示すよう奨励した。

次の検討表に基づくと、私達のクラブの青少年に関する成果はどのように評価されるか。

- 地域社会の青少年の職業選択を指導しているか？
- 少年犯罪と闘うために、どんなプロジェクトを提唱したか？麻薬濫用に対しては？
- インターアクトかローターアクトクラブを提唱しているか？
- 青少年交換学生の受け入れ、推薦のいずれか、もしくは両方をしたことがあるか？
- 私達の中で、事業所を持っている人は、地元の青少年を雇用しているか？

青少年に未来の準備を

「ロータリアンがどんなに地元および世界的レベルの社会で立派な業績を達成しようとも、青少年が自己の時代を迎えた時、指導力と奉仕という衣鉢を引継ぐ準備ができていなければ、かかる努力は過去のものとなる。だから、クラブ会員は、青少年に個人として市民としての責任感を教え込みつつ、青少年の才能と熱意を開発することに興味を抱くのである」

ニコニコ・米山・BOX

- 宮田敬之佑君（無事に日韓親善を尽して来ました）
- 向井久佳君（本日は、角谷さん卓話有難うございます）
- 西岡 豊君（皆様を代表して、思いがけぬお土産を頂きました）
- 角谷勝司君（訪韓の日程がのび、もう一泊して帰国しました）
- 中道 璋君（本当に御迷惑お掛けしました）
- 隅田卓爾君（訪韓して植樹に行って来ました。角谷君に、16日講演頂きました）
- 岸 義朗君（プライベートコンペにて優勝致しました）
- 山野裕正君（健康上で、3週間休みました。皆様に心配おかけしました）
- 中村雅行君（飛行機無事に往復して来ました）
- 林 孝次郎君（テニスで、3：4で勝ちました）

次回例会案内 昭和57年10月27日（水）午後12時30分～ 於 海南商工会議所
海南クラブとの合同で、公式訪問例会 藤沢アクチングガバナー

次々回例会案内 昭和57年11月1日（月）午後6時30～ 於 海南商工会議所
ゲスト卓話 米山留学生